

■ 倉吉市立図書館（鳥取県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	289	—	1	—
2 録音図書（DAISY版）	21	—	4	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	53	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	72	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	512	—	31	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■鳥取市立中央図書館（鳥取県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	2,225	—	348	—
13 拡大写本	—	—	0	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

(注4)「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■鳥取市立用瀬図書館（鳥取県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 琴浦町図書館赤碕分館（鳥取県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■伯耆町立溝口図書館（鳥取県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：3名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	587	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	2	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■八頭町立郡家図書館（鳥取県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：10名
----------	--------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	60	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	202	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	13	—	1	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■出雲市立出雲中央図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	42	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■出雲市立平田図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	65	—	2
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	14	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■出雲市立佐田図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	26	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■出雲市立海辺の多伎図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	1	1	1	1
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	106	405	3	6
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■出雲市立湖陵図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	2	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	57	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■出雲市立大社図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■大田市立大田中央図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	661	28	68
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■安来市立図書館（島根県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 隠岐の島町立隠岐の島町図書館（島根県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■かわもと図書館（島根県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	153	214	26	47
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 斐川町立図書館（島根県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	約100	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	約70	—	12	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	約30	—	10	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	3	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	552	—	約20
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	18	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山県立図書館（岡山県）

設置母体：都道府県立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	194	—	12	—
2 録音図書（DAISY版）	410	—	64	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	6	—	—	—
12 大活字本	—	2,475	—	167
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	89	—	1	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立中央図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	2,157	—	59	—
2 録音図書（DAISY版）	249	—	30	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	約5	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	662	—	151
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	約5	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立幸町図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	約5	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	215	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	701	—	6
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	6	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

(注4)「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立浦安総合公園図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	35	1	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	5	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立伊島図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立建部町図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	約5	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	約80	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立御津図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	3	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	49	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岡山市立瀬戸町図書館（岡山県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	10	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	15	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	58	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	10	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■井原市井原図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	328	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	69	—	18	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	80	—	11	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	12	1	12
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	22	—	16	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	1,770	—	107	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	32	—	18	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	2	—	0	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	32	—	17	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 笠岡市立図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	145	—	0
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	10	10	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	925	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	15	15	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■倉敷市立中央図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	2,108	—	47	—
2 録音図書（DAISY版）	164	—	67	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	1,404	—	33	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	8	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	2,166	—	129
13 拡大写本	—	334	—	11
14 さわる絵本・布の絵本	36	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 倉敷市立児島図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	4	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	1,292	—	116
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	19	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 倉敷市立玉島図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	約15	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	315	—	14
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	約10	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■倉敷市立水島図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	9	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	約10	—	3	—
10 字幕・手話入りビデオ	8	—	0	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	499	—	29
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	5	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■倉敷市立真備図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	17	—	1	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	1	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	1	—	0	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	300	—	0
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	11	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 倉敷市立船穂図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	13	—	—	1
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	239	—	1
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	6	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 総社市図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	2,729	—	43
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	460	—	11
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	581	—	48
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■玉野市立図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	383	1,870	-14	-
2 録音図書（DAISY版）	43	206	-	-
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	-	-	-	-
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	-	-	-	-
5 点字図書（冊子体）	-	-	-	-
6 点字図書（データ）	-	-	-	-
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	-	-	-	-
8 点字雑誌・新聞（データ）	-	-	-	-
9 点字絵本	-	-	-	-
10 字幕・手話入りビデオ	-	-	-	-
11 マルチメディア DAISY	-	-	-	-
12 大活字本	-	-	-	-
13 拡大写本	-	-	-	-
14 さわる絵本・布の絵本	-	-	-	-
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	-	-	-	-
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	-	-	-	-

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■津山市立図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	74	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	120	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	—	0	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■津山市立加茂町図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	102	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■津山市立久米図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：一名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	106	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■津山市立勝北図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：一名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	15	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	59	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■真庭市立久世図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	5	5	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	211	211	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	2	2	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■真庭市立勝山図書館（岡山県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	3	3	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	3	28	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■鏡野町立図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■勝央図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	1	3	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	22	135	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 奈義町立図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	○
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	118	—	25
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	4
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	33	—	7
6 点字図書（データ）	—	—	—	16
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	36	—	7
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	81	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	4	—	2
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■早島町立図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	206	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	47	—	4	4
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■美咲町立柵原図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：2名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	5	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	29	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	199	—	3	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■和気町立図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	306	664	10	39
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	747	781	16	19
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	12	12	0	0
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	5	5	1	1
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	154	154	6	6
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■和気町立佐伯図書館（岡山県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	13	72	4	22
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	38	37	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■金光図書館（岡山県）

設置母体：私立	専任の障害者サービス担当者数：0名
---------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	5,311	—	3	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	554	—	36	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	16,020	—	0
6 点字図書（データ）	253	—	72	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	309	—	36	—
9 点字絵本	28	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	36	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	3	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	7	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島県立図書館（広島県）

設置母体：都道府県立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	4,689	—	18
2 録音図書（DAISY版）	—	33	—	3
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	231	—	27
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	0	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	20	—	0
10 字幕・手話入りビデオ	—	116	—	5
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	2,604	—	62
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	8	—	0
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立中央図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	○
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	3,982	—	661
2 録音図書（DAISY版）	—	106	—	106
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	545	—	1
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	2,901	—	207
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達には郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市こども図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	99	5	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	146	—	0
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立中区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	684	—	82
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立東区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	410	—	76
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立南区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	4	4	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	658	—	91
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立西区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	5	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	711	—	33
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立安佐南区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	16	16	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	583	—	79
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立安佐北区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	534	—	87
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立安芸区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	1
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	20	—	12	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	842	—	103
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	31	—	4	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立佐伯区図書館（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	4	—	0
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	500	—	101
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■広島市立佐伯区図書館湯来河原閲覧室（広島県）

設置母体：政令指定都市立	専任の障害者サービス担当者数：0名
--------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■尾道市立中央図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	1052	1,052	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	5	5	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	0	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	627	2	6
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■尾道市立因島図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	190	190	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	352	352	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	488	488	0	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	325	325	26	26
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■尾道市立向島子ども図書館「わくわく」(広島県)

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出 (注1)	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配 (注2)	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス(資料貸出等)	×
9 施設へのサービス(資料貸出等) (注3)	×
10 学校へのサービス(資料貸出等) (注4)	×
11 障害者サービス用資料(録音・点字資料など)の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書(テープ版)	—	—	—	—
2 録音図書(DAISY版)	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞(テープ版)	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞(DAISY版)	—	—	—	—
5 点字図書(冊子体)	1	—	1	—
6 点字図書(データ)	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞(冊子体)	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞(データ)	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	26	—	26	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書(LLブックなど)	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設(刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称)を指す。

(注4)「学校」とは盲学校(特別支援学校)、ろう学校(特別支援学校)、養護学校(特別支援学校)、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。(タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。)

■呉市中央図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	1,295	—	52	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■呉市音戸図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	1	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	111	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

(注4)「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■はつかいち市民図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：11.8名
------------	----------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	928	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	5	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	—	0	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	20	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	1,034	—	25	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■はつかいち市民大野図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：7名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	309	—	2	2
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	33	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	2	0	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	3	—	2	2
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	591	1,017	15	8
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	13	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■はつかいち市民さいき図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：2.9名
------------	---------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	181	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

(注4)「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市中央図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	875	—	0
2 録音図書（DAISY版）	—	38	—	38
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	2,545	—	185
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	1,632	—	76
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市松永図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	約300	—	約30
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	23	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達には郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市北部図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：10名
------------	--------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市東部図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：2名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	2	—	2	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	321	—	52	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	11	—	1	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	3	—	0	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市沼隈図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市新市図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	107	—	7	17
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■福山市かなべ図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	○
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	約10	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	約280	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	約10	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■府中市立図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	1,048	3	24
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	979	—	30
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	4	—	0
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	336	—	0
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	11	—	0
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■府中市立図書館上下分室（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■三次市立吉舎図書館（広島県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	114	—	5	7
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■熊野町立図書館（広島県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	5	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	348	15	15
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	6	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■世羅町世羅図書館（広島県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■世羅町甲山図書館（広島県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■世羅町せらにし図書館（広島県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■府中町立図書館（広島県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	24	48	12	24
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	6	6	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	13	13	6	6
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	560	560	42	42
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	14	14	1	1
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■山口県立山口図書館（山口県）

設置母体：都道府県立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	3,718	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	68	8	13
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	1,342	3	3
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	1	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	18	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	641	4	11
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	30	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岩国市中央図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	1,716	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	2,285	—	63
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■岩国市美和図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	約 100	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	2	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■山陽小野田市立中央図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	○
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	590	—	0
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	678	—	25
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	6	—	0	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	18	—	18	—
12 大活字本	—	317	6	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	3	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	1	—	1	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

(注4)「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■山陽小野田市立厚狭図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	57	—	0
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■光市立図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	147	—	0	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	150	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	29	—	12	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■光市立図書館大和分室（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	14	14	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■防府市立防府図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	○
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	○
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	268	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	237	—	4
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	3	—	2
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	594	—	17
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	15	—	—

(注1)「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

(注2)「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

(注3)「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

(注4)「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

(注5)「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■山口市立中央図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)	タイトル数 (注5)	巻点数 (注5)
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	18	—	6	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	49	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	31	—	12	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	1	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	33	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	1,696	—	111
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 山口市立徳地図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	×
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	○
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の問6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	196	—	0
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■山口市立小郡図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	557	—	34
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 山口市立阿知須図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	○
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	20	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	119	—	14
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	—	424	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■ 山口市立阿東図書館（山口県）

設置母体：市立・区立	専任の障害者サービス担当者数：0名
------------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	×

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	10	12	10	12
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	—	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■田布施町立田布施図書館（山口県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	○
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	○
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	—	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	18	—	0	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	2	—	2	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	—	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	136	—	0	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	12	—	0	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数がかかる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）

■和木町立図書館（山口県）

設置母体：町村立	専任の障害者サービス担当者数：0名
----------	-------------------

実施している障害者のためのサービス

サービス	実施の有無
1 対面朗読	×
2 障害者サービス用資料の来館貸出（注1）	○
3 図書資料・視聴覚資料の郵送貸出	×
4 録音・点字資料の郵送貸出	×
5 その他の障害者サービス用資料の郵送貸出	×
6 宅配（注2）	×
7 利用者対象の催しや研修	×
8 病院へのサービス（資料貸出等）	×
9 施設へのサービス（資料貸出等）（注3）	×
10 学校へのサービス（資料貸出等）（注4）	×
11 障害者サービス用資料（録音・点字資料など）の製作	○

※質問紙の間6でサービスを実施と回答しなかった場合でも、以降の設問でサービスの利用実績数等の回答があった場合、サービス実施と扱った。

障害者向け資料の所蔵数

資料種別	全所蔵		2009年度年間増加	
	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）	タイトル数 （注5）	巻点数 （注5）
1 録音図書（テープ版）	2	—	—	—
2 録音図書（DAISY版）	—	—	—	—
3 録音雑誌・新聞（テープ版）	—	—	—	—
4 録音雑誌・新聞（DAISY版）	—	—	—	—
5 点字図書（冊子体）	—	—	—	—
6 点字図書（データ）	—	—	—	—
7 点字雑誌・新聞（冊子体）	—	—	—	—
8 点字雑誌・新聞（データ）	—	—	—	—
9 点字絵本	8	—	—	—
10 字幕・手話入りビデオ	—	—	—	—
11 マルチメディア DAISY	—	—	—	—
12 大活字本	349	—	—	—
13 拡大写本	—	—	—	—
14 さわる絵本・布の絵本	5	—	—	—
15 やさしく読める図書（LLブックなど）	—	—	—	—
16 バリアフリー・ユニバーサルデザイン絵本	—	—	—	—

（注1）「障害者サービス用資料」とは「障害者向け資料の所蔵数」の「資料種別」で示した各資料を指す。

（注2）「宅配」とは職員等が資料を持っていくことであり、宅配業者等による配達も郵送貸出に含める。

（注3）「施設」とは特別養護老人ホーム、老人保健施設、障害者施設、矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院の総称）を指す。

（注4）「学校」とは盲学校（特別支援学校）、ろう学校（特別支援学校）、養護学校（特別支援学校）、障害のある児童が通う小中高校を指す。

（注5）「タイトル数」とは原本となる書籍等の数。「巻点数」とは障害者用資料の数。例えば、1冊の本がカセットテープ5巻となった場合、「タイトル数」は1、「巻点数」は5となる。（タイトル数に分かる場合、巻点数の記入は今回の質問紙調査においては不要とした。）